

創立130周年活動ビジョン

～グローバル社会で躍動する置賜の未来への貢献～

公益社団法人 米沢有為会

活動の目標

- 未来をになう置賜若人の夢を育英活動で支援します
- 置賜の教育・文化・産業等の振興に貢献します

活動5か年計画 2018～2022年

○育英事業

- ・国の内外に雄飛する有為な人材の育成と同時に、特に郷土をになう有為な人材の育成に努めます
- ・男女共同参画社会の実現に向け、女子学生の修学環境を整備します

◇学生寮◇

学生寮（東京・仙台の興譲館寮）の施設整備を進め、勉学環境の向上を図ります

◇奨学金◇

新たに給付型（返済減免も含む）を加え、従来の貸与型と共に充実を目指します



○地域振興事業

- ・自治体や地域の諸活動と連携・協働して、活力ある地域づくりに貢献します

◇表彰◇

教育・文化・産業等の分野で顕著な業績ある個人・団体・企業等の表彰、小・中・高校生のスポーツ・文化活動で活躍した生徒の表彰、高等学校卒業生の表彰を通じて、地域社会の活性化に貢献します

◇若人交流◇

若人交流の場を設け、意見発表や討論等、地域社会の全体で共に置賜の未来を探る機会を提供します



◇文化活動◇

文化講演会や文化大学等の活動を通じて、文化振興に貢献します
地域社会における文化諸活動との連携や協働を進めます

◆我妻榮記念館◆

民法学者・我妻榮先生の生家を記念館として維持し、大先達の偉業を伝えます
地域振興に資する教育・文化諸活動の拠点として、記念館を活かします

創立130周年記念事業・募金活動

平成31年に迎える創立130周年の記念事業・募金活動を通じて、この活動ビジョンの実現を目指します

(平成30年秋に内容を公表予定)

○活動基盤の充実 ～会員の交流と切磋琢磨を基盤に～

□会員

- ・ 会員の増強（女性会員増を含む）
- ・ 同郷会・同窓会との連携
- ・ 学生寮・奨学生出身会員増

□財務基盤

- ・ 財務基盤の強化
- ・ 寄付の促進（税優遇措置の活用等）

□支部活動

- ・ 会の活動の基本単位の強化
- ・ 会員交流の場としての活性化
- ・ 世代を超えた交流の場づくり

□会員交流

- ・ ホームページ上の交流増
- ・ 趣味を通じ交流の多様化

□広報発信

- ・ ホームページの刷新拡充
- ・ 広報活動の強化

□事務局

- ・ 本部事務局体制の整備

活動5か年計画における重点項目

- 学生寮の勉学環境の向上
- 奨学金制度の充実、特に給付型の創設
- 若人交流と置賜定着の推進
- 女子の社会進出への寄与
- 地域振興への貢献
- 文化活動の強化
- 我妻榮記念館を文化活動の拠点に
- 自治体・地域関係団体との連携強化

- 創立130周年記念事業・募金活動

- 会員の増強と交流の活性化
- 財務基盤の強化・寄付の促進
- ホームページによる発信・交流の強化
- 事務局体制の整備

公益社団法人米沢有為会 創立130周年活動ビジョンについて

米沢有意会は、明治22（1889）年に創立されましたが、平成31（2019）年には創立130周年の節目を迎えます。この間、本会は、郷土置賜の若人のための学生寮興譲館及び奨学金制度の二本柱の育英活動を中心に、郷土の振興に資する教育・文化等の活動を継続的に実施し、一貫して貴重な社会貢献を果たしてきました。

このような社会貢献に一層効果的に取り組むためには、時々のさまざまな社会環境の変化に対応していく必要があります。そこで理事会は、創立130周年の節目に際し、短中長期の方向性を可能な限り見通しつつ、ここに活動ビジョンを定めました。本会の旗印として広く会員間で共有しながら、今後の活動を展開したいと考えます。

平成30（2018）年3月25日 公益社団法人米沢有為会理事会理事会

※今後の活動に関して、事務局宛、ご意見等をお寄せください jimukyoku@yonezawa-yuuikai.org